

歩兵第二百二十九聯隊行動概要

期間 會戰名	主要作戰隊行動業務ノ概要	損 耗
杜阮作戰 自 一〇月一〇日 至 一〇月一六日 古井附近掃蕩戰 一〇月一〇日 一〇月一六日	一 聯隊ハ昭和十四年八月二日昭和十四年軍令陸甲第二十一號編成改正ニ據リ聯隊本部、第一第二大隊、歩兵砲隊、通信隊ヲ歩兵第十八聯隊補充隊ニ於テ第三大隊ヲ編成、陸軍大佐吉武秀人聯隊長トシテ着任ス 二 昭和十四年十月十三日豐橋簡戍地出發 十月十四日大阪港出帆 十月二十二日南支廣東省番禺 黃埔上陸 十月二十七日警備地廣東省新會縣江門着 同日ヨリ同地附近警備	
中山攻略戰 一〇月一〇日 一〇月一六日 一〇月一八日 一〇月二二日 小笠原附近掃蕩戰 一〇月一〇日 一〇月一六日 一〇月一八日 一〇月二二日	聯隊長吉武大佐以下聯隊主力ヲ以テ之ニ參加 一部ヲ江門地邊ニ殘置シ警備ニ任ゼシメ聯隊長吉武大佐以下聯隊主力ヲ以テ之ニ參加 聯隊長吉武大佐以下聯隊主力ヲ以テ之ニ參加 昭和十五年三月二十七日警備地移動南海縣大範着 同日ヨリ同地附近警備	
良口會戰 一〇月一〇日 一〇月一六日 一〇月一八日 一〇月二二日	聯隊長吉武大佐以下聯隊主力ヲ以テ之ニ參加 七月十八日警備地廣東省新會縣江門着同地附近警備	戰死約二四〇 戰傷約七〇〇

<p>雷州方面運糧 作戰 一六 一六 二二</p>	<p>聯隊長吉武大佐以下聯隊主力ヲ以テ之ニ參加 昭和十六年四月一日吉武大佐轉出 新聯隊長田 中良三郎大佐着任</p>	
<p>東江作戰 一六 一六 二二</p>	<p>聯隊長田中大佐以下主力ヲ以テ之ニ參加</p>	
<p>古井斗門附近 占據作戰 一六 一六 二二</p>	<p>同 右</p>	
<p>西坑橋山附近 ノ戰闘 一六 一六 二二</p>	<p>同 右 昭和十六年十月十四日新警備地中山縣外塘嶺着任 日ヨリ同地附近警備 十一月二十一日香港攻略戦ノ爲同地出發十一月二 十二日東莞縣北珊附近集結 十二月八日英支國境通過 十二月三十日ヨリ引續 キ香港島ニ在リテ同島警備並次期作戰準備 昭和十七年一月二十日次期作戰の爲兩支九龍半島 (香港) 九龍港出發一月二十四日「カムラン」 灣寄港開港ニ於テ碇泊 二月九日同港出發</p>	<p>戦死 約 二八〇 戦傷 約 八〇〇</p>
<p>香港攻略 戦 一六 一六 二二</p>	<p>同 右 二月十五日聯隊長田中大佐以下主力(五一部欠) ヲ以テ「スマトラ」島「バレンバン」ニ上陸又一 部(第一大隊長折田少佐ノ指揮スル歩兵二中隊)</p>	<p>戦死 約 四〇 戦傷 約 一〇〇</p>

		ソロモン及ビスマルク群島防衛戦 一八二九 一八三〇
直チニ第十七軍主力ノ戦闘ニ参加 昭和十八年二月 日大命ニ依リ「ボーゲンビル」島ニ轉進ス此ノ間第一第三大隊ハ「ラバウル」ニ於テ「カ」島ヘノ前進ヲ準備中ナリシガ第二大隊ハ十一月十六日「ラバウル」出發十一月二十一日「ニュージョジャ」島「ムンダ」ニ前進吳第六特別陸戦隊長ノ指揮下ニ入り飛行場設定並警備ニ任ス	第三大隊ハ「カ」島前進準備中ナリシモ十一月十六日「ラバウル」出發「ニューギニヤ」島「ブナ」ニ前進警備ニ任シアリシモ十七年末ヨリ十八年二月ニ亙ル戦闘ニ多大ノ損害ヲ受ケタリ	「カ」島ニ前進中米機ノ攻撃ヲ受ケ「ボーゲンビル」島ニ反撃セル第一大隊及直轄中隊ハ部隊整理ノ上十一月二十七日聯隊通信隊長友枝大尉(第一大隊長ハ首傷ノ爲後送ノ指揮ヲ以テ「ニュージョジャ」島「ビル」ニ前進警備ニ任ズ一部兵力ヲ以テ「バングフ」島「ウイツクハム」ニ派遣警備ニ任ズ 昭和十八年一月方面軍ハ臨時歩兵第二百二十九大隊(小島大隊)ヲ編成シ「ニュージョジャ」島ニ前進「ソロモンパンカテ」島警備ニ任ゼリ
		戦死約五〇〇 戦傷約二五〇

	<p>昭和十八年一月以降「ニューギョジャ」島防衛部隊長太田海軍少將ノ指揮ニ入ル 昭和十八年二月一日「カ」島ヨリ「ボ」島ニ轉進セル聯隊本部歩兵二中隊ハ轉進後專ラ戦力ノ恢復ヲ圖ルト共ニ「ニューギョジャ」島前進ヲ準備四月六日「ニューギョジャ」島ニ前進ス</p> <p>四月十九日聯隊長田中良三郎大佐轉出新聯隊長平田源次郎大佐六月一日着任</p> <p>六月中旬南東支隊「ムンダ」ニ前進支隊長佐々木少將ノ指揮下ニ入ル</p>	
<p>第二次ソロモン戦 戦ニニューギョジャ 一八 六五〇 一八 九三〇</p>	<p>六月三十日未明米軍（約二ヶ師半）ハ「ソロモン」群島「レンドベ」島ニ上陸次デ六月七日「ニューギョジャ」島「ムンダ」ニ上陸シ來リタリ</p> <p>聯隊長ハ「ムンダ」地區ニ於テ整備ニ任ジアリシ聯隊主力及「コロンバンカラ」島防備ニ任ジアリタル歩兵第二百二十九大隊（第三大隊）ヲ復歸セシメラレ聯隊全力（兵力約三〇〇〇）ヲ以テ敢臨ス</p> <p>八月八日「バンカ」島ニ前進八月二十一日「ア Lundel」島ニ前進八月二十七日「コロンバンカラ」島ニ前進九月二十九日「コロンバンカラ」島出發「ラバウル」ニ前進九月三十日「ココボ」上陸</p>	<p>戦死約ハ三〇〇 戦傷約ハ七〇〇</p>

<p>第二次ビスマルク戦 一八二〇 一八二一 一八二二</p>	<p>「ニュージヨシヤ」作戦後ノ研家再建整備ヲ圖ルト共ニ「ココボ」附近警備ニ任ズ 昭和十九年一月三十日第一大隊（大隊長馬場少佐ノ指揮スル三四三名）ヲ「アドミラルテイ」諸島ニ派遣スルモ二月二十九日米軍ノ上陸ヲ見以テ激戦ヲ奮ネタルカ如キモ五月末通信全ク杜絶シ現在ニ至ルモ詳細ハ不明ナリ</p>	<p>戦死 三九 戦傷 一一</p>
<p>第三次ビスマルク戦 一九二二 一九二三 一九二四</p>	<p>五月末緬家ハ師團豫備隊トナリ「トベタ」地區ニ移駐警備隊地構築並現地自活ニ任ズルト共ニ作戦準備ニ邁進ス 十月五日第一大隊ノ一部（大隊長成瀬少佐ノ指揮スル二五〇名）ヲ「スンゲン」ニ派遣警備ニ任ゼルモ昭和二十年三月初旬ヨリ濠洲軍ノ進出ヲ見相當ノ損害ヲ受ケタリ</p>	<p>戦死 五三 戦傷 二〇</p>
<p>第四次ビスマルク戦 一九二一 一九二二 一九二三</p>	<p>依然師團豫備隊トシテ「トベタ」地區ニ在リテ警備ニ陣地構築並現地自活ニ任ズルト共ニ作戦警備ニ邁進ス</p>	<p>戦死 一八 戦傷 七</p>
<p>第五次ビスマルク戦 一九二二 一九二三 一九二四</p>	<p>依然師團豫備隊トシテ「トベタ」地區ニ在リテ警備地構築並現地自活ニ任ズルト共ニ作戦準備ニ邁進ス</p>	<p></p>